

## タウンミーティング あったかいまち「ふじみ野」を目指して

日 時 平成27年7月5日（日）午後7時～8時40分

会 場 中央一丁目集会所（福岡中央一丁目町内会）

天 気 くもり

参加者 34人



### 主な意見等

参加者 将来、市立病院の構想はありますか。

市 長 今のところ、採算性の点から公立病院の構想はありません。上福岡総合病院が拡張工事をしておりますが、病院については民間にお任せしようと考えています。

参加者 社会的に情報漏洩が問題になっています。ふじみ野市では職員のパソコンの管理やネットワークのセキュリティなどどのような対策をとっていますか。

市 長 二重三重のセキュリティ対策を講じています。個人情報にアクセスがあった場合、警告が出て、誰がアクセスしたかが分かるような不正なアクセスをさせないシステムになっています。年金機構の問題を受け、セキュリティ対策について再度チェックするよう指示しました。

参加者 旧大井地区と旧上福岡地区で町内会への補助金に差があります。

合併して10年も経っていますが、統一の予定はあるのですか。

市長 市民の皆さんの理解を得ていく上で非常に重い課題だと捉えています。最も差があるのは集会施設です。東側地区は、土地は市で確保し、施設の建設時には市と県と町会の皆さんにも積立をしていただいています。さらに維持管理も町会で行っていただいています。そこに補助金を出しています。一方、西側地区は、旧大井町の政策として公民館の分館という形式でつくってきました。この場合、建設費の補助金があったり、公民館の周辺には風俗的なものがつくられなくなったりといったメリットもありました。東側地区は町会ごとに集会施設を持っていますが、西側地区は町会ごとに持っているわけではなく、公民館の分館として維持管理費用を公的な費用で賄っています。合併時にはそれぞれの市町がとってきた政策を尊重しようということでしたが、やはり維持管理を自分たちで行っているということもあり、不公平感が強くあります。光熱水費に対する補助金が増えたこともありますが、統合を図るとなると自治組織への加入率が一番問題です。自分たちで維持管理していく方法に耐え得るかどうか、どの形式が一番いいのかまだ検討が必要です。いざ災害が発生した場合など最も大事なのは助け合いの意識です。加入率を上げていく必要がありますが、現状なかなか上がっていかない状況です。そろそろ答えを出していかなくてはいけないとは思いますが、市役所がどこまでやるかという問題もあります。一例で商店街の街路灯があります。電気料の補助を2分の1から100%補助に変えました。商店会も軒数が減ってきても街路灯の本数は変わらないので、負担が増えていました。会費を払うのもつらいということで商店会から抜きたいという状況にもなっています。みんなで力を合わせると意識が薄れてくると、市に要望ばかりになっていくのは望ましくありません。本当は、集会施設の問題は自治組織連合会の中でこうすべきというご意見が出てくるのが一番いいとは考えています。もう少しお時間をいただければと思います。

参加者 上福岡駅前ですが、緑地は今後もあのままですか。花を植えたりしないのですか。

市長 駅前の整備はまだ半分で、残り半分残っています。昭和30年代

に都市計画決定されていますが、補助金の条件をクリアしていなかったり、国との交渉がうまくいかなかったり、なかなか進めることができませんでした。それがようやく片側だけ進めることができました。芝生の部分ですが、地域の皆さんで管理していただけるということでしたら、自由に使ってほしいということだったんですが、なかなかご理解を得られませんでした。もう片方も地権者の方とお会いし、交渉を進めているところです。商売をやっている方も多いのですが、代替地がありません。例えば駅の改修をして、移っていただける方法はないかなど東武鉄道とも交渉をしたりしています。

参加者 歩道の赤い棒がたくさん立っていて、街の顔なのに見栄えがよくないと思っています。

市長 何とか本整備までもっていき、お花のこともご期待に沿えるよう頑張りたいと思います。

参加者 災害に強いまち、あったかいまちということですが、避難訓練のときに障がい者の方が参加していません。私は民生委員をやっておりますが、要援護者ではないけれども、手助けが必要という方も何人かいらっしゃいます。町内会長、民生委員だけが知っているのではなく、避難訓練のときに呼び掛けて地域の方で支え合うのがいいと思うのですが、個人情報の壁がいつも立ちはだかります。市からも呼び掛けて参加していただくようにしていただければ、私からもお声掛けしやすいのですが、どうでしょうか。

市長 万が一の場合は個人情報を町会等へ開示できるよう個人情報保護審査会を通して制度を改善しました。本当であれば要援護者の方を地域の方で助けていただきたいと考えていますが、個人情報に対する抵抗があるという人もいます。避難訓練に参加していただいて町会でサポートするというのはすばらしいご提案だと思います。防災担当や福祉担当にもご提案があったことを伝えて、やれるところから着手したいと思います。

参加者 娘が自動車事故で両足が不自由になってしまったんですが、選挙に行くときにスロープがなかったのをお願いしたことがあります。また、娘の子供が小学生になり、授業参観に行くのに教室に入れないのでお願いしたら、まず体育館にスロープをつけてくれました。そういうことを積極的にやってほしいと思います。

市長 現在もスロープがついていない体育館には順次つけていって、バリアフリー化を進めています。先程の避難訓練への参加呼び掛けのことも含め、そういう部分にも目を向けていきたいと思います。

参加者 町会の会員がどんどん減っていています。加入されていない方やおやめになっていく方に対し、市はどのようにフォローされているのですか。

市長 加入促進ということでは、以前は転入の手続の際に町会への加入は強制ではありませんと言っていた時期もあったようです。今は会員の減少という状況を受け、積極的に加入を呼び掛けています。ただしやめていく方たち、加入されていない方たちには対応ができていないのが実態かと思います。

参加者 町会に入らなくても十分対応できていて、不自由さは感じていないから加入しないのだろうと思います。今年の加入率を見ると、50%を切っています。特に高齢の方がやめていき、新しく入ってきた若い方は入らない状況です。マンションは、施工主にお話しても、管理組合ができたときには結局入ってくれなかったといったことがあります。

市長 一番大事なのは隣近所の助け合いだと思います。それが自治組織であって、町内会に入るのは最低限の話かと思いますが、それすらできなくなっている実態があります。新聞等でご存知の方もいらっしゃるかもしれませんが、北本市の事例で給食費未払いのご家庭に弁当を持ってくるよう対応したことがありました。親が協力しないことに対し、子供が友達のいる前でそのような対応を受けることは、今の時代に本当にそれでいいのかというつらさがあります。町内会に入っていないと不利になるようなことを与える方がいいのかも

れませんが、それもなかなか難しいところです。ご高齢でやめていられる方には迷惑をかけてはいけないからという理由の方もいらっしゃるようです。

参加者 昔は町内会に入っていなかった場合、市報も配られていませんでした。今はそういうことがなく、不便がないので入らないということをお願いします。

参加者 町会の加入率が実力評価されているというか、プレッシャーになっているということも認識していただければと思います。

市長 これも大きな課題として認識しています。

参加者 危険な箇所、横断歩道をつけてほしい場所があります。ひとつは、桜通りの元友伸建設の前から中央公園に向かって抜けた所です。昔は私道だったため、横断歩道がないのかと思うのですが、中学生の通学路になっています。今は市道になり、舗装されて車や人が増えましたので、必要だと思います。2つ目は、図書館から福岡小に抜けていく道、T字路の部分は幅が広がるので横断歩道があった方がいいのではないのでしょうか。また吉野工務店から図書館に抜ける道は歩行者を優先するような対策をとれないのでしょうか。ここも中学生の通学路ですが、後ろから車が追いかけるので、特に細くなる部分は危険です。加えて図書館の入口の駐車場ですが、団地に抜ける道で、人の動線とぶつかる部分は駐車禁止にしてほしいと思います。道路を改造するかスクールゾーンを設けるとかすれば中学生も安心して通えるのではないのでしょうか。

市長 ご提案が全て実現するかは分かりませんが、いただいた課題は担当と話して、検討します。

参加者 福岡中央公園はふじみ野市の宝だと思っています。しかし、切り株が19株あり、ほぼ20年間その状態です。何にも手をつけられない状態なのはどうなのでしょう。何とかしなければならぬと思うのですが、あったかいまちのシンボルとして中央公園にふじみ

野市のマザーツリーを植えてはどうでしょうか。50年後帰ってきたときに迎えてくれるようなあったかいイメージです。有志で中央公園に花を植え始めました。防災井戸にも保水効果があるということで花壇をつくることになりました。今までは大雨が降ると、道路に一気に水が流れていましたが、花壇の所で止まっています。

市長 貴重なご意見として承ります。

参加者 中央公園の中の防災倉庫ですが、きれいになったのはありがたいのですが、知らない人は昔の新幹線トイレのイメージしかないので、表示をしてはどうでしょうか。

市長 早速担当に話をさせていただきます。